

令和5年度 第2回 東区自治協議会 議事概要

開催日時	令和5年5月25日（木）午後3時00分から午後4時30分
会場	東区プラザ ホール
出席者	<p>【委員】 大川委員、佐藤（純）委員、椎谷委員、渡辺委員、小嶋委員、長谷川（徳）委員、吉田（侑）委員、佐藤（清）委員、松川委員、近藤委員、月岡委員、佐藤（美）委員、貝津委員、中村委員、後藤委員、帯川委員、佐藤（恵）委員、関塚委員、田中委員、長谷部委員、鈴木委員、津野委員、山田委員、吉田（香）委員、土田委員、生野委員、田宮委員、塩原委員 計28名〔欠席：大澤委員、樋口委員、行田委員、長谷川（瑞）委員〕</p> <p>【事務局】 （本庁） 野島副市長 （区役所） 斉藤区長、大竹副区長（総務課長）、澤田地域課長、金子区民生活課長、星野健康福祉課長、皆川保護課長、鈴木建設課長、佐々木石山出張所長、古泉東区教育支援センター所長、池田中地区公民館主任、地域課職員</p>
1. 開会	<p>（佐藤会長） 令和5年度第2回東区自治協議会を開会いたします。本日は、野島副市長が自治協議会にいられておりますので、早速ではございますが、一言ごあいさつをお願いいたします。よろしくをお願いいたします。</p> <p>（野島副市長） 昨年度から引き続き、東区の担当をさせていただきます。皆様におかれましては、この春から2年間、自治協議会の委員として東区のまちづくりにお力添えをいただくこととなります。どうぞよろしくお願い申し上げます。昨年、東区の担当の副市長になりましてから、この自治協議会の会議にも何回か出させていただきますし、地域の行事にも呼んでいただきました。やはりそうやって足を運ばせていただくことで、皆様がいかにこの地に足の着いた活動をし、そして一生懸命まちづくりに取り組んでくださっているかということを実感いたしました。また、その地域の皆さんがそれによって生き生きと楽しく行事に参加していたり、あるいはその地域活動が活性化しているということも、身にしみて感じました。</p> <p>また昨年は、自治協議会の皆様からも委員を出していただきまして、新潟市の総合計画を策定いたしました。この新年度から1年目がスタートしているわけです。総合計画は、新潟市の一番大きなものとなる計画です。そこには各区の皆さんのご意見もしっかりと取り込みながら計画を立てています。また、その区ごとの区ビジョンも策定し、そこにも自治協議会の皆さんをはじめ、地域の方のご意見をしっかりと入れて作り上げました。この大きな総合計画、そして区ビジョンに沿って、新しい年度がスタートし、これからもこの区づくり、そして区政に皆様と区役所の職員一緒に取り組んでまいりたいと思います。</p>

私も今日のように、またときどきお邪魔させていただきまして、会議の様子をしっかりと実感しながら、またときどきは口も挟ませていただきながら関わらせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

総合計画については動画を作りましたので、後ほどそれも見てくださいと思います。本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

(佐藤会長)

ありがとうございました。野島副市長は本協議会終了までおられるとのこと。続きまして、斉藤区長よりごあいさつをお願いいたします。

(区 長)

区長の斉藤でございます。本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

野島副市長、ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

令和5年度が始まりまして、2か月が経とうとしております。私もこれまでの間、地域のイベントだったり、コミュニティ協議会の総会などに出席、参加させていただきまして、地域の皆様のいろいろなお話を聞かせていただきました。これからも聞かせていただきたいと思いますが、本当に参考となるお話を聞かせていただいております。昨年度までは、コロナの影響で地域活動もままならなかったというところから、やはり今年度はコミュニティ協議会の総会も対面で行うことができます。それから、懇親会も開催したりと、地域活動がこれから活発になっていくのだろうなということで、本当に嬉しく思いました。

また、この自治協議会も2回目ということで、それぞれ部会のメンバーも決まり、これから東区のまちづくりについて、一緒に進めていくということになりますが、先般、うれしいニュースがありまして、この東区の自治協議会の男女比について、女性の方のメンバーが非常に多く、56.3パーセントが女性のメンバーということです。新潟市では、男女共同参画推進計画を策定して、このような審議会等のメンバーの女性比率を令和7年度までに45パーセントにしようということで、目標を掲げているのですが、今のところまだ41パーセントほどとなっています。そんな中、56パーセントということで、非常に男女のバランスの取れた良い自治協議会なのだと、改めて実感しております。性差に捉われず、多様な意見を取り入れて、まちづくりを進めていくということは本当に大事なことだと思っております。ぜひ発言しやすい雰囲気、皆さんの活発な意見が出てくることを期待申し上げます。

(事務局)

引き続き、議事に入ります前に、事務局から報告と確認をさせていただきます。本日は、大澤委員、樋口委員、行田委員、長谷川（瑞）委員から欠席のご連絡を頂いておりますが、出席者数が新潟市区自治協議会条例第9条第2項の規定に達しておりますので、本会議は成立しております。本日は、渡辺和光県議会議員が傍聴に見えておられますので、ご報告いたします。また、報道関係者から取材の申し出があった場合は許可してよろしいでしょうか。

そのようにさせていただきます。

次に、資料の確認をいたします。本日の資料は次第、資料1-1から資料6となります。

なお、資料3から資料6については事前送付させていただいており、本日、机上に配付した資料は、次第、資料1-1から資料1-4、資料2となっておりますので、ご確認をお願いいたします。なお、事前送付した資料をお持ちでない場合は、手を挙げてお知らせください。お持ちいたします。

以上となります。それでは、佐藤会長より議事進行をお願いいたします。

(佐藤会長)

これから議事を進めます。まだ、2回目ということで、こういう場に慣れないという方も多分多くいらっしゃるかと思います。部会と違って、あまりこういうところでちょっと細かいことを言ってどうかなというようなことを思っている方もいらっしゃるかもしれませんが、ご遠慮なく発言をお願いいたします。

2. 副会長の選出

それでは、議事を進行します。はじめに、2. 副会長の選出でございます。もう一人の副会長の選出となります。前回の全体会で副会長へ津野委員の推薦があり、津野委員の意向確認を本日の全体会で行うこととしました。津野委員いかがでしょうか。

(津野委員)

引き受けさせていただきます。

(佐藤会長)

それでは、皆様、ただいま推薦のありました津野委員にご異議がないようでしたら、拍手で承認をお願いします。

(拍手)

それでは、副会長のもう一人は津野委員にお願いをしたいと思います。恐れ入りますが、席の移動をお願いします。

それでは、津野副会長より一言ごあいさつをお願いいたします。

(津野副会長)

津野香と申します。今期2期目になります。普段は下山小学校で地域教育コーディネーターを行っております。自治協議会の仕事を前の期でやったときに分からないことだらけだったのですけれども、2期目になりますので、もう少し自分でも勉強しながら、いろいろな発言をしていきたいと思っております。どうぞよろしくをお願いいたします。

(佐藤会長)

よろしくをお願いします。

次に、会長の職務を代理する順序を決めさせていただきます。第1副会長を田中委員、第2副会長を津野委員にお願いすることはいかがでしょうか。ご異議がないようでしたら、拍手で承認をお願いします。

<p>3. 自治協議会関連事項 (1) 各部会報告 ・第1部会</p>	<p>(拍手)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事を進行します。3. 自治協議会関連事項の(1)各部会報告であります。市民協働部門の第1部会から報告をお願いいたします。よろしくお願いいたします。</p> <p>(田宮委員)</p> <p>第1回第1部会の報告ですが、日時は4月27日午後3時から東区プラザ音楽練習室2で開催しております。出席者は記載のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自己紹介 各委員より自己紹介を行いました。 2. 部会長、副部会長の選出 互選により部会長に私、田宮に、副部会長に帯川委員を選出しました。 3. 広報紙編集委員および新潟市防災会議委員、新潟市犯罪のない安心・安全なまちづくり推進協議会委員、国民保護協議会委員の選出 各委員選出というところで互選により広報紙編集委員に小嶋委員、佐藤(美)委員、長谷川(瑞)委員を選出。新潟市防災会議委員に関塚委員を選出しました。犯罪のない安心・安全なまちづくり推進協議会委員に渡辺委員、国民保護協議会委員に月岡委員を選出しました。 4. 第8期部会活動について 前期の第1部会の活動について、事務局より報告がありました。 5. 第9期の部会活動について 事務局から説明がありました。内容は、令和6年度の提案事業実施に向けて、令和5年度は主に調査・研究を行う。もう一つは、東区民意識調査として、広く区民が感じている課題を把握し、区政への提言や事業立案の参考とするためにアンケート調査を実施するという内容でした。出た意見としましては、どのくらいの規模で、どのターゲット層に焦点を当てるのか検討する必要があると。できれば8月ごろをめどにアンケート内容を決定し、9月にアンケートの収集を行えるといいのではないかという意見がありました。 <p>続けて、第2回第1部会の報告となりますが、開催日時は5月11日午後2時から開催しました。会場は東区プラザ講座室3です。出席者は、記載のとおりとなります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 委員の推薦 東区まちづくりパートナーシップ事業審査委員について、委員1名を推薦することで決定しました。 2. 令和5年度自治協議会提案事業について 東区民意識調査に関する検討についてというところで、事務局からは参考資料として秋葉区の意識調査の内容について説明があって、その後は意見交換を行ったところです。主な意見としては、前年度、第1部会で自治会長向けに行ったアンケートの結果を参考に質
---	--

<p>・第2部会</p>	<p>問事項を検討できるかというのではないかと、あとは配布方法や対象者、アンケート全体のテーマ設定など、先だって決定する項目があるのではないかと意見がありました。</p> <p>次の開催日は令和5年6月7日(水)午後2時から東区プラザ音楽練習室1となります。</p> <p>(佐藤会長)</p> <p>ありがとうございました。ただいまの報告に対しまして、ご意見やご質問はありますか。第2部会、第3部会の方でも結構でございますが、ご意見、ご質問のある方、挙手をお願いします。</p> <p>それでは、次に、福祉・教育・文化部門の第2部会から報告をお願いいたします。</p> <p>(吉田(香)委員)</p> <p>まず、令和5年4月27日午後3時から東区プラザ講座室2にて開催しました。出席者は記載のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自己紹介 <p>各委員より自己紹介を行いました。</p> 2. 部会長、副部会長選出 <p>互選により部会長は私、吉田(香)、副部会長に大澤委員を選出しました。</p> 3. 広報紙編集委員及び地域福祉計画・地域福祉活動計画委員、共同募金委員会助成審査委員の選出 <p>こちらも互選により、広報紙編集委員に私、吉田(香)、佐藤(恵)委員、大川委員を選出。東区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会委員に樋口委員を選出。新潟市共同募金委員会助成審査委員に塩原委員を選出しました。</p> 4. 第8期の部会活動について <p>事務局より前期の第2部会の活動について報告がありました。</p> 5. 第9期の部会活動について <p>事務局より第9期の部会の運営について説明がありました。令和6年度の提案事業実施に向けて、令和5年度は主に調査・研究を行う。東区民意調査として広く区民が感じている課題を把握し、区政への提言や事業立案の参考とするためのアンケート調査を実施する。前期にできた子ども食堂とのつながりを維持するための事業についてなどでした。主な意見としては、子ども食堂とそれを支援したい人とのマッチングを継続できると良い。子ども食堂を開設したい人向けの相談窓口について周知する。予算がないため、できる範囲で検討してはどうかというようなどころでした。</p> <p>第2部会第2回は、令和5年5月16日午後3時30分から東区プラザ音楽練習室2にて開催しました。出席者は記載のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 委員の推薦 <p>「東区まちづくりパートナーシップ事業」審査委員について1名を推薦することを決定</p>
--------------	---

しました。

2. 令和5年度自治協議会提案事業について

東区民意識調査に関する検討について、事務局より、概要及び目的、本調査の計画の際に参考とした「秋葉区の暮らしやすさに関する意識調査(秋葉区民幸福度調査)」の内容について説明があり、その後、意見交換を行いました。主な意見は、移住者に向けた質問(区外県外と比べてどうなのか)を盛り込むことによって、東区の長所と短所が見えてきやすくなるのではないかと思う。地域課題がより正確に掘り起こせるよう、選択肢はより具体的にすべきだと思う。どうしたら東区がもっと楽しくなるか、何が克服されるといいかという観点で考えるといいのではないかなどの意見が出ました。

次の第2部会の開催日は令和5年6月13日(火)午後2時半、東区プラザ音楽練習室2で開催予定です。

(佐藤会長)

ただいまの報告につきまして、第1部会、第3部会の皆さんも含めまして、皆様からご質問、ご意見ございますか。

それでは、続きまして産業・環境部門の第3部会からの報告をお願いいたします。

・第3部会

(土田委員)

第3部会からの報告をします。今回、行田部会長は所用のため欠席ですので、土田が報告させていただきます。

第1回第3部会は、令和5年4月27日(木)午後3時から4時に行われました。場所は、東区プラザ音楽練習室1です。出席者は、記載のとおりです。

1. 自己紹介

各委員より自己紹介を行いました。

2. 部会長、副部会長の選出

互選により部会長に行田委員、副部会長に私、土田を選出しました。

3. 広報紙編集委員の選出

互選により広報紙編集委員に貝津委員、長谷部委員、鈴木委員を選出しました。

4. 第8期の部会活動について

事務局より前期の第3部会の活動について報告がありました。

5. 第9期の部会活動について

事務局より第9期の部会の運営について説明がありました。令和6年度の提案事業実施にむけて、令和5年度は、主に調査・研究を行う。東区民意識調査として、広く区民が感じている課題を把握し、区政への提言や事業立案の参考とするためのアンケート調査を実施する。主な意見として、アンケート調査をする際には、住みやすさではなく、住みづらさを問う設問にするなど、日ごろ感じていることを回答したくなるような工夫をしていきたい。ここで住みづらさを問うことによって課題が見えてくるのではないかという意見が出されました。

第2回第3部会は、令和5年5月11日（木）10時より行いました。場所は、東区プラザ講座室1。出席者は記載のとおりです。

1. 委員の推薦

東区地域公共交通に関する意見交換会及び東区地域公共交通検討会議委員について、行田委員、佐藤（清）委員、私、土田を推薦することと決定しました。新潟市東区体育施設等指定管理者申請者評価会議委員について、委員1名を推薦することを決定しました。東区まちづくりパートナーシップ事業審査委員について、委員1名を推薦することを決定しました。

2. 令和5年度自治協議会提案事業について

東区民意識調査に関する検討について、事務局より、概要及び目的、本調査の計画の際に参考とした「秋葉区の暮らしやすさに関する意識調査（秋葉区民幸福度調査）」の内容について説明があり、その後、意見交換を行いました。主な意見として、区独自の特色やイメージを踏まえた質問を設定できるとよい、という意見や回答しやすい質問の構成や本調査を行うことに関する広報など、回答率の向上に向けた取組みもあわせて検討する必要があると思うという意見が出されました。

次の開催は、令和5年6月8日（木）午前10時から、会場は東区プラザ講座室1になっております。

（佐藤会長）

ただいまの報告に対しまして、ご意見、ご質問等がありますか。第1部会、第2部会の方でもご意見がございますでしょうか。

（月岡委員）

今、第1部会、第2部会、第3部会をお聞きしまして、皆さんの共通することは、東区民意識調査に関する問題を皆さん提案されていますけれども、その各部会で検討したいろいろな意見を三つの部会で摺り合わせることがいいのではないかと思います。1部会でも3部会の意見が出たら、そちらのほうにやるとか、2部会の方が1部会のことで関心のあることが出たらこちらをやるとか、そのような摺り合わせを一回、やったほうがいいのではないかと思います。

（佐藤会長）

ありがとうございます。関連しましてご意見ございますか。先ほど意見もございましたので、その点につきましては、事務局と相談しながら進行していきたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。ご意見ありがとうございました。

それでは、続きまして、広報部会からの報告をお願いいたします。

・ 広報部会

（佐藤（恵）委員）

第1回広報部会を5月19日（金）午後3時30分より会議室Cで行いました。出席者は記載のとおりです。会議内容としてまず自己紹介を行いました。そのときに部会長、副部会

<p>(2) 附属機関委員の推薦</p> <p>4. 報告事項 (1) 令和4年東区組織目標について</p>	<p>長を互選により選出いたしました。副部長は全員が揃っていませんので次回決めることにしました。部長に互選により私、佐藤恵子が選ばれましたので、よろしくお願いいたします。</p> <p>1. 令和5年度の自治協かわらばん発行計画について 発行回数年3回、発行時期6月18日号、9月17日号、3月3日号、規格は東区だより内1面分。以上のように発行することとしました。</p> <p>2. 自治協かわらばん第29号（令和5年6月18日発行）の企画案について 掲載の内容について協議しました。自治協議会の役割や令和5年度の自治協議会提案事業、第9期委員名簿について掲載することとしました。そして、部員の中で、2人だけが前期の経験者ですので、どんなかわらばんにしていこうかとか、いろいろな新しい意見も出てきました。皆さん、どうぞ楽しみにしてください。 次の開催日は6月6日午後1時15分より音楽練習室2で行います。</p> <p>（佐藤会長） それぞれ部門、広報部会のところでの活動の報告がされております。第1回目、第2回目ということで、大事な骨組み等が報告をされております。ご意見、ご質問がある方はいらっしゃいますか。 続きまして、(2) 附属機関委員の推薦についてです。事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>（事務局） それでは、資料2をご覧ください。先月の全体会議でもご説明しましたとおり、市のほかの附属機関などから委員の推薦依頼が来ておりました。この推薦につきましては、先ほどの各部会での報告を頂いたとおり、それぞれ関連のある部会から委員を選出いただき、本日の全体会議で承認を頂くこととしております。資料2のとおり、各部会から選出いただきました。なお、第1部会からの新潟市国民保護協議会の月岡委員につきましては、当初の任期が令和4年9月1日から令和6年8月31日でした。月岡委員は引き続き、第1部会になったことから、引き続きお願いするものとなります。また、第2部会からの新潟市共同募金委員会助成審査委員につきましては、任期が令和4年4月1日から令和6年3月31日までで、田中委員を選出しておりましたが、田中委員は第3部会になったことから、残りの任期について、改めて第2部会から塩原委員を選出いただきました。説明は以上です。</p> <p>（佐藤会長） それでは、事務局から説明がありましたとおり、各部会から選出された委員を本自治協議会から推薦することによろしいでしょうか。異議なしということでもいいですね。ありがとうございました。それでは、推薦された委員の方は、よろしくお願いいたします。</p> <p>次に、4. 報告事項の(1) 令和4年度東区組織目標についてです。こちらは、斉藤区長からお願いいたします。</p> <p>（区長）</p>
--	---

て

それでは、令和4年度の東区組織目標につきまして、説明します。内容を説明する前に、組織目標の位置づけについて、若干説明させていただきます。新潟市では、成果志向の行政運営の確立また説明責任の徹底を図るため、部や区が毎年度それぞれ組織目標を掲げ、その組織目標に基づいた組織目標管理を実施しております。部、区の組織目標は、それぞれの部長、区長が組織のミッション、目指す方向性を打ち出すことで、ミッションの共有による成果の最大化及び組織力強化のためのマネジメントツールとするものです。部や区の各課は、部や区の組織目標で示された方針と重点目標を反映させて、組織目標管理シートを作成し、組織として同じ方向を向きながら、自ら設定した目標と自己評価によるPDCAサイクルを実施して、成果の最大化に取り組んでいます。それでは、内容についてご説明いたします。

はじめに、令和4年度東区組織目標の評価についてです。資料3をご覧ください。令和4年度の東区の重点目標は、東区組織目標の欄に記載しております4項目です。組織目標と記載された囲みの重点目標4項目と裏面の評価の欄をご覧くださいながらお聞きください。重点目標1は協働によるまちづくりの推進、東区の魅力発信と区民の皆様の誇りづくりについてです。この評価は裏面の評価1にありますように、東区公式インスタグラムでイベントの紹介など、継続的に魅力や情報を発信したほか、N I I G A T A産業観光デザイン会議を立ち上げ、オープンファクトリー開催の検討を進めました。また、大学生向けの工場夜景バスツアーを実施し、産業のまち東区の理解を深めました。

次に、重点目標2です。防災意識の向上についてです。評価については裏面の2にありますように、五つのコミュニティ協議会の13避難所を対象に避難所運営ワークショップを開催しました。参加いただいた方々からは、今後の地域の防災訓練や避難所運営の参考になるといったご感想を頂きました。

次に、重点目標3です。高齢者の安心した生活への支援と健康寿命延伸に向けた介護予防事業につきまして、評価については裏面の3にありますように、民生委員の皆様にご協力いただき、高齢者世帯への見守り訪問を実施し、適切なサービスにつなげ、地域で安心して暮らせるよう支援をしました。また、コミュニティ協議会の皆様との協働で介護予防講座を開催し、健康寿命延伸に取り組むとともに、今後の自主活動のきっかけ作りの支援を行いました。東区社会福祉協議会との協力による情報交換会の開催では、支え合いのしくみづくりを推進するため、現状と課題を共有し、地域特性を考慮した対応を検討しました。

重点目標4です。地域で安心して子育てができるためのサポートにつきましては、裏面の4番目です。い〜てらすやわいわいひろばにおいて、子育て支援講座を開催し、子育て世代の交流を促進しながら、育児の不安感や孤独感の解消に努めました。また、休日の講座開催により、男性の育児参加を促す取組みを実施したほか、育児動画を公開し、手軽にご覧いただけるようにいたしました。以上が、令和4年度東区組織目標の評価になります。詳細につきましては、次ページ以降に記載の関係する課の組織目標管理シートに記載のとおりです。多くの取組みが地域の皆様や関係機関、そして民間企業などとの連携により実施され、達成されたものです。ご意見などありましたら、お聞かせください。

(佐藤会長)

ただいまの説明について、何かご質問やご意見はありますか。

(2) 令和 5
年度東区組
織目標につ
いて

次に、(2) 令和 5 年度東区組織目標についてです。こちらを斉藤区長からお願いいたします。

(区 長)

引き続きまして、令和 5 年度の東区組織目標について説明いたします。資料の 4 をご覧ください。

まず、組織の目的・方向性についてです。令和 5 年度から市の最上位計画である新潟市総合計画 2030 に基づいた目標の設定を行うこととし、様式が一部変更となっております。東区の目的、方向性は「産業と多様な魅力が調和し、心豊かに暮らせるまち」の実現といたしました。その下の欄には、この後、説明いたします、東区の重点目標に関連する新潟市総合計画 2030 における政策指標を記載しております。指標は、地域団体、民間事業者、学校など、多様な主体との協働数、日ごろから災害に対する備えをしている市民の割合、健康寿命です。欄外に説明がありますように、重要な指標を市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に取り組むこととしております。

続いて、下の四角囲み、東区の組織目標についてです。新潟市総合計画 2030 及び東区区ビジョンまちづくり計画に基づき、東区の将来像とする「産業と多様な魅力が調和し、心豊かに暮らせるまち」の実現に向けて取り組んでまいります。この方針のもと、次の五つの目標に重点的に取り組みます。はじめに重点目標 1 についてです。ものづくりをはじめとする多様な産業の魅力を活用して、観光や教育に結びつけていく産業観光の進展に向けて、民間事業者をはじめ多様な主体と連携しながら取り組みます。

重点目標 2 については、地域と連携しながら区民のさらなる防災意識の向上を図るものです。

重点目標 3 と 4 については、高齢者の方を対象に関係機関との連携による福祉ニーズに即した支援の推進と健康寿命延伸のための健康づくりの推進、支え合いのしくみづくりの支援です。

重点目標 5 につきましては、子育て支援施設の活用による、安心して子育てができる環境の提供でございます。具体的な取組みにつきましては、次ページ以降の各課組織目標に詳しく記載しておりますので、後ほど、ご確認いただければと思います。

重点目標 1 は地域課が所管、重点目標 2 は総務課が所管、重点目標 3 から 5 は健康福祉課の所管となります。各課の組織目標の様式は、令和 5 年度から新潟市総合計画 2030 に基づく目標設定とすることとなりまして、総合計画の位置づけという欄が加わっております。いずれの所属におきましても、各事業において目標数値を掲げ、地域の皆様や関係機関、民間企業の皆様など、多くの方々との連携により効果的な取組みを進めてまいります。引き続き、何卒ご理解と協力につきまして、よろしく願い申し上げます。

(佐藤会長)

ただいまの説明につきまして、何か質問やご意見はありますか。これから東区が進むところの大事な教科書になる柱でございます。今すぐには出ないかもしれませんが、大事な資料でございますので、これを常に持っていて、何か分からないところ、悩みがござい

<p>(3) 東区区ビジョンまちづくり計画第4次実施計画の事業評価</p>	<p>したら、これを見て、東区はこういう方向に取り組むのだということをご理解いただければと思っております。この資料は非常に大切な資料だと私は思いますので、よろしくお願いたします。</p> <p>次に、(3) 東区区ビジョンまちづくり計画第4次実施計画の事業評価についてです。こちらは、澤田地域課長からお願いいたします。</p> <p>(地域課長)</p> <p>それでは、資料5をご覧ください。東区区ビジョンまちづくり計画第4次実施計画進行状況一覧表となります。平成27年度から昨年度の令和4年度までの8年間における区のまちづくりの方針をまとめた前の東区区ビジョンまちづくり計画の中で、令和3年度、4年度の2年間で重点的に取り組む事業をまとめたのが第4次実施計画となります。この旧区ビジョンについての最後の事業評価を行いましたので、ご報告いたします。資料表紙左側の全体と記載してある表をご覧ください。成果として4段階で評価をしております。今回は101ある事業のうち、Sの計画以上の成果が6事業、Aの計画どおりの成果が67事業、Bの一部達成が26事業、Cの未達成は2事業となっております。右側の表については、目指す区のすがた別の一覧となっております。なお、この表の一番下の欄外に注釈で事業数については再掲を含むということで、この事業数は再掲を含む数字となっております。</p> <p>2枚目以降はそれぞれの目指す区の姿にぶら下がる事業の名称や概要、成果及び今後の方向性について記載しておりますが、個々の事業の説明は省略させていただきます。なお、一部達成と未達成、先ほど28事業あると申し上げましたけれども、その理由につきましては、新型コロナウイルス感染症や昨年のお雪の影響によりイベントや啓発活動などできなかったものが主な理由となります。</p>
<p>(4) 東区区ビジョンまちづくり計画第1次実施計画</p>	<p>(佐藤会長)</p> <p>ありがとうございました。ただいまの説明につきまして、何かご意見、ご質問等がございますか。これも時間をかけてゆっくり精査していただければと思っております。幅広い取り組みが書かれております。</p> <p>次に、(4) 東区区ビジョンまちづくり計画第1次実施計画についてです。こちら地域課長からお願いいたします。</p> <p>(地域課長)</p> <p>それでは、資料6をご覧ください。今年度からスタートいたしました、新しい東区区ビジョンまちづくり計画第1次実施計画となります。これは、東区区ビジョンまちづくり計画に基づき令和5年度及び令和6年度の2年間に取り組む事業をまとめたものとなります。東区区ビジョンまちづくり計画の策定に当たっては、人口減少下においても東区の特徴を活かしながら、持続可能なまちづくりを行い、区民の皆さんが安心して暮らしていけるような思いを込めて、区の将来像を「産業と多様な魅力が調和し、心豊かに暮らせるまち」としております。</p> <p>一枚おめくりください。目次となっておりますが、今ほど、説明しました区の将来像を実</p>

現するため、目指す区のすがたとして、Ⅰ. 活力ある産業と地域の魅力を活かしてにぎわうまち、Ⅱ. だれもが互いに学び合い、共に育つまち、Ⅲ. 地域の人々が自分らしく活躍するまち、Ⅳ. 安心して快適に暮らせるまちの四つの姿を示しております。それを達成するために、さらに目指す区の姿ごとに施策の方向を示しております。

次のページをご覧ください。こちらは、区ビジョンまちづくり計画の概要となっておりますので、後ほど、ご覧いただきたいと思っております。もう一枚おめくりください。

ここからが、目指す区の姿を達成するために示しました施策の方向に基づき、具体的に取り組んでいく事業を記載しております。それぞれ事業名、事業概要、事業内容を記載しておりますが、個々の事業の説明は省略させていただきます。東区では、これらの事業を通して、区民の皆さんをはじめ、多くの方々と一緒にまちづくりに取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続き、ご理解、ご協力をいただきますよう、よろしく願いいたします。

(佐藤会長)

それでは、今の説明につきまして、ご質問のある方、いらっしゃいますか。第5資料、第6資料、非常に大切に基本的な資料でございます。ぜひとも時間をかけてゆっくりと各自ご理解をいただければと思っておりますがいかがでしょうか。

(松川委員)

私、日ごろから思っていることを申し上げますと、今、区ビジョンまちづくりの計画という形で拝見させていただいたのですが、残念ながら東区の場合、観光の部分はほとんど皆無だと思っております。ただ、詳しく見ていきますと、例えば、あれは阿賀野川の河川敷でしょうか。あそこは今、ミニキャンプというのですか、相当にぎわっております。あと東区の場合、新潟空港がございます。それから、もう一つ、山の下に新日本海フェリーのターミナルがありますが、そういったことがここに一言も書いていないのです。その辺も、当然、東区の区内ですから、例えば、カーフェリーの場合は小樽、秋田、敦賀と船が航行しているわけですから、それとマッチングをした何かをやるとか、いろいろな方法があると思うのです。

それと今、新潟市は、区が8区ありますが、ここを見ていると区と区のつながりというもの全く私には見えてこないのです。区ごとには、いろいろな特色があるわけです。私も、東区は工場がたくさんあるとか、例えば、西蒲区のほうへ行きますと、田んぼとか、畑といった自然が豊かです。そういった区と区の交わりというものも、私はこれから新潟市としてやっていく必要があるのかと思います。例えば、阿賀野川の河川敷のミニキャンプ。それから、西蒲区には日本でも有数の砂浜の越前浜がございます。そういったキャンプとかお互いに西蒲区と東区と組み合わせた何かを作るといったものを今後、考えたほうがいいのかと思っております。

(佐藤会長)

ご意見ありがとうございました。関連でもいいですし、別の項目でもいいですが、まず皆さんからご意見を聞きたいと思っております。そのほかにもございますでしょうか。ただいま、委員の意見がございましたが、事務局のほうからございますでしょうか。

(地域課長)

地域課から、今のご意見についてお答えしたいと思います。ご意見、ありがとうございます。まず一つ、観光が皆無ということでお話を伺いましたけれども、2 ページ目の事業番号 1 に「産業のまち東区オープンファクトリー」というものを新たに組み込むことにしております。こちらにつきましては、記載はありませんけれども、まちづくり計画の中で、産業観光というものに取り組むものの最初の出発点ということで考えております。オープンファクトリーということで、ものづくりの魅力、ものづくりのまち、工場などを公開することで、住んでいらっしゃる市民の方に産業のまちを知ってもらう。あと三条の工場の祭典というものを皆さんご存じだと思うのですが、市外の方、県外の方が大変多く訪れていると聞いております。東区においても、産業の魅力を発信して、交流人口拡大、あと関係人口の拡大をこれを基点に始めたいと考えております。

それからもう一つ、地域課の分として、工場夜景バスツアーというものを毎年しております。それにつきましては、東区の工場夜景を皆さんからバスツアーで見ていただくという取り組みをずっと続けております。その中で、東区だけではなくて、去年は中央区や江南区を回って、東区の魅力と他区の魅力も合わせながらバスツアーをしておりまして、特に中央区の古町芸妓なども活用しまして、大変人気がありました。引き続き、ツアーの中で他区との連携も行っていきたいと考えております。

もう一つ、新日本海フェリーの取組みということで、建設課の担当になりますけれども、みなとランドの山の下夜遊びランドというイベントを昨年から実施しておりますが、そこらは新日本海フェリーの会社と連携して、北海道の物産の販売なども行っており、それを引き続き、今年も行う予定です。

(佐藤会長)

以上のような報告ですが、発言者の方、よろしいでしょうか。いろいろと隠れた部分といえますか、そこに入っているという形で報告がされております。そのほかにご意見ございますでしょうか。

(吉田 (香) 委員)

私もこの計画を見て、最近、薄れてきたなと思ったことがあったのですが、歴史の部分で、ぬたりんというキャラクターがいて、東区でアピールをずっとやってきたと思うのですが、数年前は東区歴史浪漫プロジェクトというものがあった、私も委員をさせてもらっていたのですが、それもなくなったというか、今は演劇公演とか、そういうものが中心なのかなと思うのですが、ぬたりんの着ぐるみは私も入らせてもらったのですが、それは活用されているのかなと思うのですが、キャラクターをもっと使ってもいいのではないかと考えているのですが、どのようにお考えでしょうか。

(佐藤会長)

ありがとうございました。

(後藤委員)

歴史文化資源の活用に関してなのですけれども、東区出身の平出修という作家がいるのですかね。私もよく詳細は知らないのですけれども、この人の研究とか、業績の普及できる内容なのかどうか分かりませんが、研究とか、どういう人だよというようなものは、あっておもしろいかなという気がしたもので、意見を挙げさせていただきました。

(佐藤会長)

ありがとうございます。そのほかにご意見、ご質問等ございますでしょうか。かなり資料がたくさんありますので、ぱっと見てすぐ出ないかも分かりませんが。

(松川委員)

いろいろなビジョンがあって、非常に盛りだくさんという感じがするのですが、やはり東区に住んでいる人間として、東区のここが誇れるよと、ここがいいよというところがあまりないような気がするのです。東区の中には空港があったり、港があったり、いろいろなものがありますけれども、やはり新潟市全体で考えると古町辺りがしっかりしていないと、なかなか核がないという感じがします。今、盛んに「にいがた2km」ですか、いろいろPRして、それが中央区の間でないと、なかなかそんなことはしなくてもいいのではないかなという気がするのだけれども、やはり新潟市全体として考えると、そういう中心になる場所、ほかの区の人もあるそこは良いと言えるような場所が必要だと思うのです。東区に住んでいて、東区のどこへ連れて行ってやろうかというところがあまりないような気がしますよね。東区の間で中心になる場所は、やはり区役所があるところになるのだろうなという気がします。ただし、赤道の沿線は産業用の道路で、大型トラックは頻繁に出入りしていますし、なかなか寄りつきがたいので、もう少し区役所の辺りに緑を増やしてもらって、憩えるような場所を何か作れないのかなという感じが私にはしております。区としての中心になる場所、じゅんさい池などいろいろありますけれども、この区役所を中心としたものを何か作っていけるようなプランを長い時間がかかってもいいのですけれども、進めていただけないかなという気がいたします。

(佐藤会長)

ありがとうございます。そのほかにご意見ございますでしょうか。

(佐藤(恵)委員)

この14ページの65. フレイルチェックに関してですけれども、私もフレイルチェックにサポーターとして携わっていますが、8区の中でも東区はけっこう参加者が多くていいなと思っております。でも、その中でも、移動手段がなくて、行きたいと思っていてもなかなか行けない人がいます。高齢者ですので、やはりちょっと、もしも事故が起きたらということで、車に同乗させるということがまずはないのです。それで、すごく今、私は携わりながら、できれば行きたくても行けない人をピックアップできるような対策ができれば、皆さんもっ

ともっと参加できて、もう少しみんな東区で健康でいられるのではないかと考えております。いろいろ考えていただきたいなと考えております。

(佐藤会長)

ありがとうございました。

(月岡委員)

12 ページなのですけれども、防災減災対策の充実ということで、今、防災士の育成を昨年、市のほうで補助金を出しているのですけれども、ただ、補助金を出して防災士の資格を取って、皆さんにお披露目という言い方は失礼かもしれませんが、活躍する場がないのです。ですから、防災士等の活躍する場を作っていただきたいと思います。せっかく市で3万円も補助して、あとコミュニティ協議会から3万円と補助しているのですから、それを活かさなければと思います。二、三日前の新聞では、新潟沖にひずみがあって、大津波が来る可能性もあるなど出ておりますので、防災士を活用した事業をしていただきたいと思います。

(佐藤会長)

ありがとうございました。そのほかにご意見ございますでしょうか。たくさん出てきましたが、事務局は何かコメントございますでしょうか。

(区 長)

自治協議会というのは、ご意見を出していただきながら、また自治協議会の中でも話し合っていたいただいて、東区としてどういう方向性に進むのかということも、一緒になって考えていく場所と考えておりますので、このように活発なご意見を頂けるのは、本当にありがたいなと考えております。皆さんがどういうことを考えていらっしゃるのかということが、非常によく分かりますし、ありがたいなと考えております。

(佐藤会長)

これから、各部会のほうでもいろいろな会議もございますし、また時間の余裕のあるときは、他の地域の活動の報告を聞くという手もあるかと思っておりますので、限られた少人数といたしますか、部会の中でも余った時間を活用して情報提供なり、情報を収集するというのも一つの案だかと思っておりますので、ひとつそういう貴重な会議のときも時間をご利用いただければなと思っております。多くの方から意見を頂きまして、大変ありがとうございました。

それでは、5. その他です。事務局からお願いいたします。

(事務局)

ここで新潟市における最上位計画である新潟市総合計画 2030 の概要をまとめた紹介動画が届いております。こちらは6月6日のすまいるトークでも流す予定ですが、そちらには参加されない委員もおられますので、自治協議会委員の皆さんにぜひご覧いただきたいと思

5. その他

ております。

(動画視聴)

(事務局)

以上となります。

(佐藤会長)

これで議事は終了となります。最後に、野島副市長より一言頂きたいと思っております。副市長よろしく申し上げます。

(野島副市長)

皆様、長時間にわたりお疲れさまです。私のほうから、少し今日の資料というか、その全体的な構成やつくり、位置づけについて、補足をさせていただきます。今、見ていただいたものが、新潟市の総合計画という最上位計画です。これについては、概要版もありますし、さらに分かりやすくするために、動画も作りました。

そして、先ほど委員の方からもご指摘いただいたような、例えば、新潟空港や港を活性化させて、物流も、それから観光客、クルーズ船なども、もっと新潟に呼び込み、それをさらに本市の発展の手がかりにしていかなければいけないなどという話は、実はこちら（総合計画）に出てくるのです。8区連携して、さらに新潟市の地域活動を広げていく、あるいはお互いに8区のいいところを知ろうということも、実は区の連携ということでも出てまいります。その辺りの説明が、少し不足しております、申し訳ございません。

一方、区ビジョンまちづくり計画は、この新潟市の総合計画を基に、今度は各区で区役所、それから区民の皆さんを中心に、この新潟市のまちづくりに、区としてはどう取り組んでいこうかということ、その区に限定して作ったものです。各区、北から西蒲区まで、それぞれ作りました。これを作るにあたっては、それこそ昨年1年間、自治協議会の委員の方たちにも細かいところまで意見を出していただきまして、区の職員と一緒に作り上げていただきました。ですので、ここには新潟市全体の課題ということは書き込んでおりません。区ビジョンまちづくり計画については、昨年で大きな節目が終わったわけなのですが、新しい総合計画のもと、東区ではこうやっていきますという2年間の短いスパンでの目標設定においての計画がこれだとご理解いただくと、何となく全体のつくりがご理解いただけるのではないかと思います。

そして、一番初めに区長が説明しました組織目標というもの、かなり細かいものがありましたが、それについては、区役所の組織、そして職員が、こういった区づくりをするために、細かい数値目標を設定して、目標達成のために日々の仕事に気をつけて、あるいは積極的にやっていきたいと思いますという計画なのです。

東区の自治協議会においても、主に東区のまちづくりについて、ぜひ皆様のお力をお貸しいただきたいと思っておりますけれども、もちろん新潟市の中の東区ですので、ときにはそういった新潟市の大きな方向性の中で東区はどういくべきかというようなことも話題になる

<p>6. 事務連絡</p>	<p>と、またより有効な、非常に中身の濃い自治協議会になるのではないかなと感じました。</p> <p>また、来月 6 月 6 日に中原市長が東区に参りまして、すまいるトークの中で、今年度の予算についてもご説明させていただきます。より具体的な、今年度どういうことに取り組んでいくのか、そして東区の予算はどうなっているのかということも、今度はお話いたしますので、またそのときにご意見等いただけたら、大変ありがたいと思っております。今日は大変ありがとうございました。</p> <p>(佐藤会長)</p> <p>野島副市長、今日は本当にありがとうございました。それでは、最後に事務局から 6. 事務連絡をお願いいたします。</p> <p>(事務局)</p> <p>それでは、事務連絡をさせていただきます。次回の全体会議は、令和 5 年 6 月 29 日（木）午後 2 時からの予定、東区プラザホールで行います。第 1 部会につきましては 6 月 7 日（水）午後 2 時から東区プラザの音楽練習室 1、第 2 部会は 6 月 13 日（火）午後 2 時半から、東区プラザの音楽練習室 2、第 3 部会は 6 月 8 日（木）午前 10 時から、東区プラザの講座室 1、広報部会は 6 月 6 日（火）午後 1 時 15 分から東区プラザの音楽練習室 2 でそれぞれ開催いたします。</p> <p>(佐藤会長)</p> <p>ありがとうございました。これで予定されていた議題は、すべて終わりました。会議全体を通して、皆様から何かご発言、ご質問、ご意見等がございましたら、お受け付けいたしますが、何かございますか。</p> <p>(松川委員)</p> <p>私、今年から委員になったのですが、前からも話があったかどうか分かりませんが、どうもこの椅子の配置が気になります。後ろで発言されている方の顔が見えないのです。物理的に無理なのかどうか、丸か四角で囲んでやるということを今までも提案があったのかもしれないかもしれませんが、ぜひ検討してもらえればと思います</p> <p>(田中副会長)</p> <p>コロナ禍を受けて今まではこの座席配置になっていました。コロナ禍前は対面に近い形でした。</p> <p>(松川委員)</p> <p>分かりました。</p> <p>(佐藤会長)</p> <p>そのほかにもございますでしょうか。よろしいでしょうか。</p>
----------------	--

	それでは、以上をもちまして、令和5年度第2回東区自治協議会を閉会といたします。本日は、大変お疲れさまでした。
傍聴者	0名
報道機関	0社